

# corega FEther PCI-TXA インストールガイド

# Windows 2000/XP 編

## 本紙の読み進め方

本紙では、Windows 2000/XP で共通する手順を Windows XP での手順 (画面) で説明し、Windows 2000/XP で手順が異なる場合は Windows 2000 の手順を マークで説明しています。Windows 2000 をご使用の場合は、STEP 1 から まで、 マークの説明にしたがって作業を進めてください。

## 1 同梱物を確認しよう

不足するものがある場合は、弊社サポートセンターにご連絡下さい。

- corega FEther PCI-TXA 本体
- ドライバーディスク (CD-ROM)
- 取扱説明書 Windows 2000/XP 編 (本書)
- WOL ケーブル (AT 互換機用)\*
- シリアル番号シール
- 取扱説明書 Windows 98/Me 編

## 2 パソコンの確認をしよう

**STEP 1** Windows 2000/XP がパソコン購入時にすでにインストールされていた場合、Windows 2000/XP のバックアップ CD-ROM があるか確認しましょう。もし無い場合は、Windows 2000/XP のマニュアル等を参照して、バックアップをフロッピーディスク等に必ずとりましょう。

### STEP 2

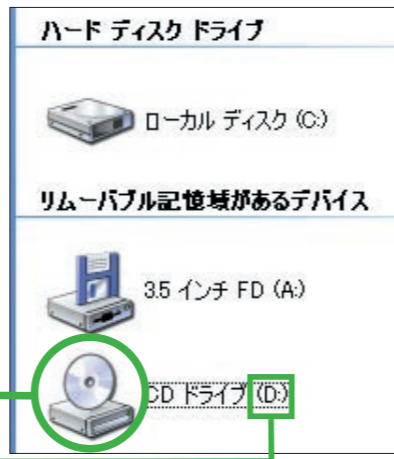
「スタート」 「マイコンピュータ」を選択します。ご使用のパソコンの CD-ROM ドライブを確認し、ドライブ名をメモしておきます。



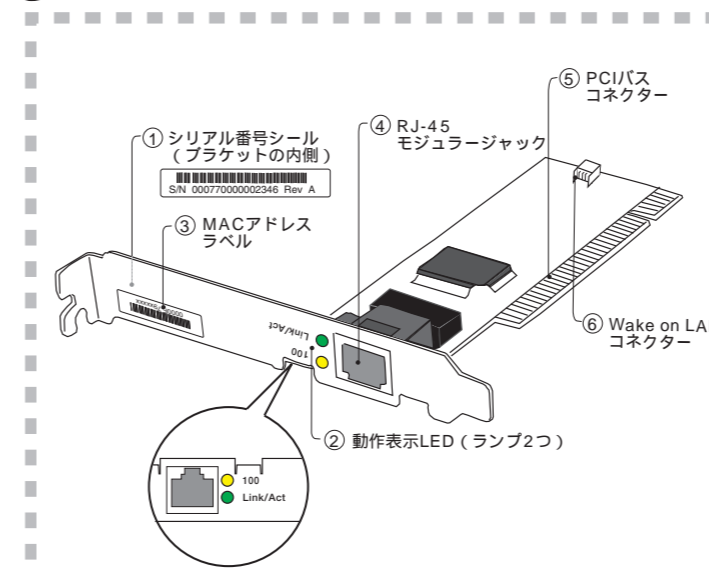
「マイコンピュータ」をダブルクリックします。ご使用のパソコンの CD-ROM ドライブを確認し、ドライブ名をメモしておきます。



ここでは、CD-ROM ドライブを「D:」と仮定しています。



## 3 外観図と各部の機能



### シリアル番号シール

本製品のシリアル番号 (製造番号) とリビジョンが記入されています。同じものが、3 枚同梱されており、パッケージ (外箱) にも貼付されています。同梱されているシリアル番号シールは、「製品保証書」に貼付してください (残る 2 枚は予備です)。シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせ時に必要な情報です。

### 動作表示 LED (ランプ)

動作状態を次の 2 つの LED (ランプ) で表示します。  
LINK/ACT (緑): 本製品とハブ (またはスイッチ、ルーター) の間でリンクが成立すると点灯し、パケットを送受信すると点滅します。  
100 (黄): 100BASE-TX でリンクが成立すると点灯します。

### MAC アドレスラベル

本製品の MAC アドレスが記入されています。

### RJ-45 モジュラージャック

UTP ケーブル (シールドなしツイストペアケーブル) を接続するコネクタです。

### PCI バスコネクタ

本製品とパソコンのインターフェースとなるコネクタです。この部分は素手で触らないようにしてください。

### Wake on LAN コネクタ\*

Wake on LAN 機能を使用するときに、本製品に付属の WOL ケーブル (AT 互換機用) でパソコンと接続します。Wake on LAN 機能を使用しないときは、接続する必要はありません。

## 4 パソコンに取り付けてドライバーをインストールしよう



パソコン本体のカバー、アダプターの取り付け / 取り外しの詳細は、ご使用のパソコンのマニュアルをご覧ください。

### STEP 1

パソコン上で動作しているソフトウェアをすべて終了し、パソコンの電源をオフにします。

### STEP 2

必ずパソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。



警告 パソコンの拡張スロットに本製品を取り付ける作業は、必ずパソコンの電源をオフにし、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。電源をオンにしたままこの作業を行うとパソコンや本製品の故障の原因となることがあります。

### STEP 3

パソコンの本体カバーを外します。次にスロットカバーを固定しているネジを外し、スロットカバーを外します。

### STEP 4

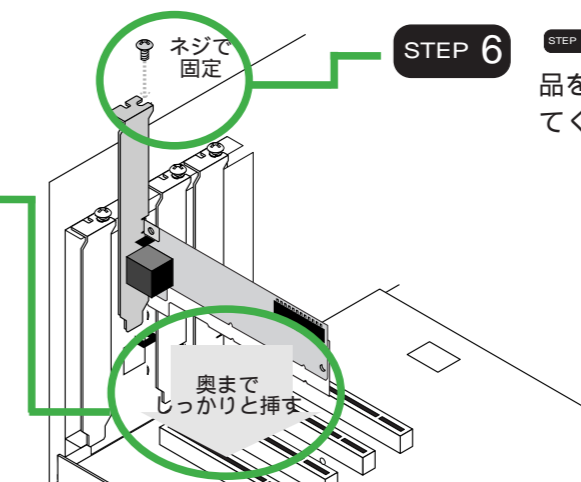
PCI バス用の空きスロットを確認します。PCI バススロットの位置は、ご使用のパソコンのマニュアルを参照してください。

### STEP 5

拡張スロット (PCI バス用) に奥までしっかり差し込みます。



警告 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、PCI バスコネクタの接点部分、部品などに素手で触れないでください。



### STEP 6

STEP 3 で外したネジを使用して、本製品を固定します。ネジは必ず取り付けてください

### STEP 7

パソコンの本体カバーを取り付け、パソコンの電源をオンにします。



## 安全のために 必ずお守りください



### 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

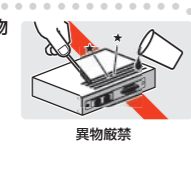
分解や改造をしない  
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



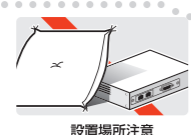
雷のときはケーブル類・機器類にさわらない  
感電の原因となります。



異物は入れない 水は禁物  
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



通風口はふさがらない  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。



湿気やほこりの多いところ  
油煙や湯気のある場所  
には置かない  
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く  
電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピューターに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し作業を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。



### ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度 80% 以下の環境でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、シュータンを敷いた場所 (静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所



### 静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分などに素手で触れないでください。



取り扱いはいないに  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。



### お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で  
誤動作の原因になります。



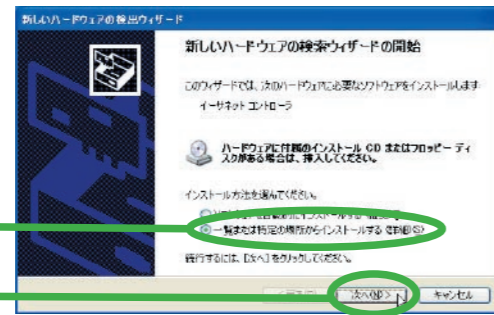
お手入れには次のものは使わないで  
ください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん (化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)。



## STEP 8

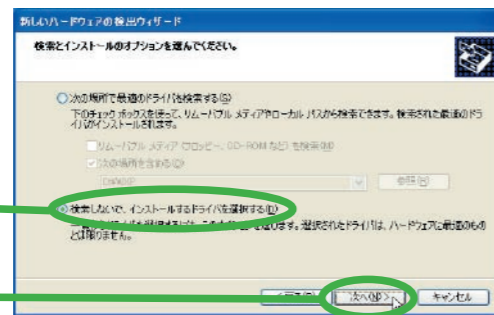
1. 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して「次へ」をクリック



- Windows 2000
1. 選択オプションがないのでそのまま「次へ」をクリック
  2. 次のダイアログボックスで「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」をクリック

## STEP 9

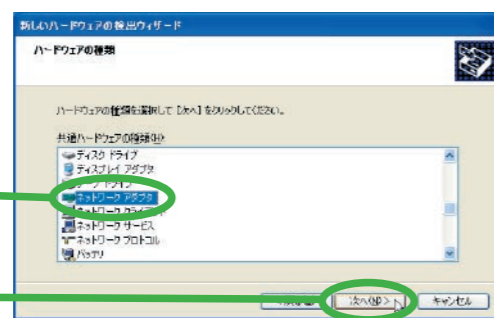
1. 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択して「次へ」をクリック



- Windows 2000
- ドライバーファイルを検索する場所のオプションを特定します。
1. ダイアログボックスで「場所を指定」のみを選択し、「次へ」をクリック
  2. 製品付属のドライバーディスク (CD-ROM) をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入
- \* この手順の後、STEP12 からの手順をご覧ください。

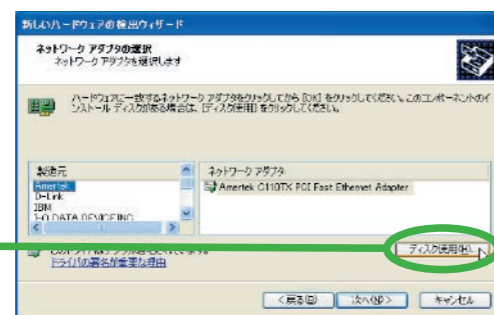
## STEP10

1. 「ネットワークアダプタ」を選択して「次へ」をクリック



## STEP11

1. 「ディスク使用」をクリック
2. 製品付属のドライバーディスク (CD-ROM) をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入



## STEP12

1. 「D:¥WXP」と入力
2. 「OK」をクリック

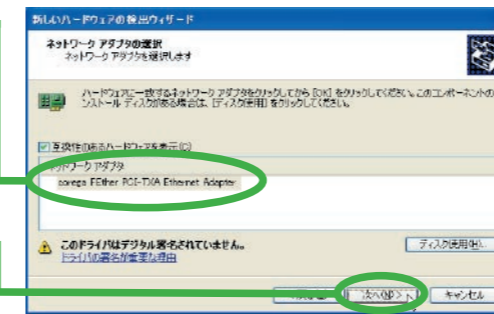


ここでは、CD-ROM ドライブを「D:」と仮定しています。手順2「パソコンの確認をしよう」で確認したドライブ名に読みかえてください。

2. 「OK」をクリック

## STEP13

1. 「corega FEther PCI-TXA Ethernet Adapter」と表示されているのを確認
2. 「次へ」をクリック

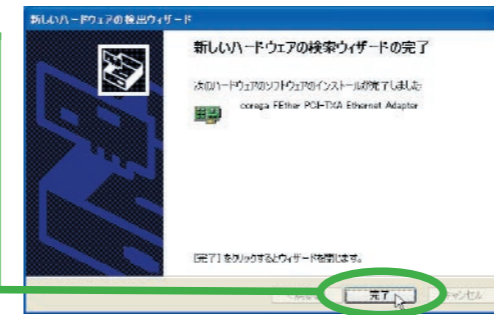


- Windows 2000
1. 最適なドライバの検索結果で「d:¥w2k¥netcokk.inf」と表示されているのを確認
  2. 「次へ」をクリック

STEP13の操作をすると、Windows XP/2000 両方ともハードウェアとの互換性やデジタル署名についての警告メッセージが出ることがありますが、弊社にて動作確認をとっておりますので、「はい」または「続行」をクリックし先にお進みください。

## インストール完了!!

1. 「完了」をクリック



これでドライバーのインストールは終了です。続いて「5. ドライバーを確認しよう」へお進みください。

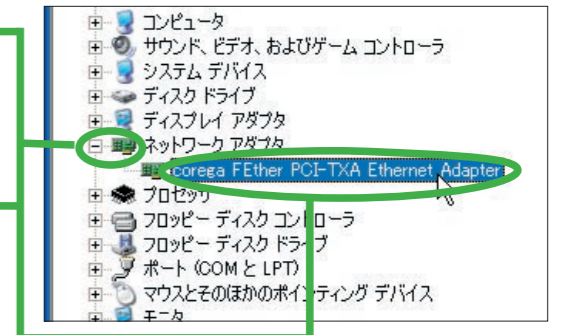
# 5 ドライバーを確認しよう

- STEP 1 「スタート」 「マイコンピュータ」 から「システム情報を表示する」をクリックし「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。

- Windows 2000 「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」から「ハードウェア」タブを表示して「デバイスマネージャ」をクリックします。

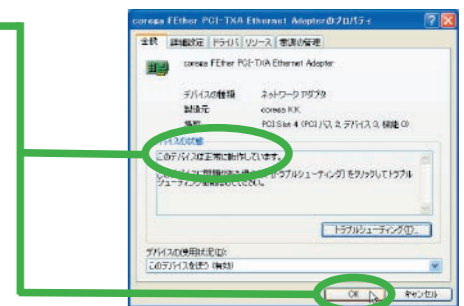
## STEP 2

1. 「ネットワークアダプタ」を展開
2. 「corega Ether PCI-TXA Ethernet Adapter」と表示されていたら、ダブルクリック



## STEP 3

- 「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていればインストールは正常に終了しています。「OK」をクリックして画面を閉じてください。



# 6 ドライバーディスク (CD-ROM) を活用しよう

ドライバーディスクには、本製品のドライバー以外にも本製品を使用する際に役立つ情報が PDF 形式のファイルとして格納されています。ドライバーディスク内の「index.html」をダブルクリックし、ブラウザに表示された各項目をクリックすると PDF ファイルをご覧になることができます。PDF ファイルを必要に応じて閲覧、印刷し、本製品のご使用時にお役立て下さい。

PDF 形式のファイルを開くには、別途 Adobe Acrobat Reader をインストールする必要があります。Adobe Acrobat Reader をお持ちでない場合は、ドライバーディスク内のインストーラを利用し、インストールしてください。